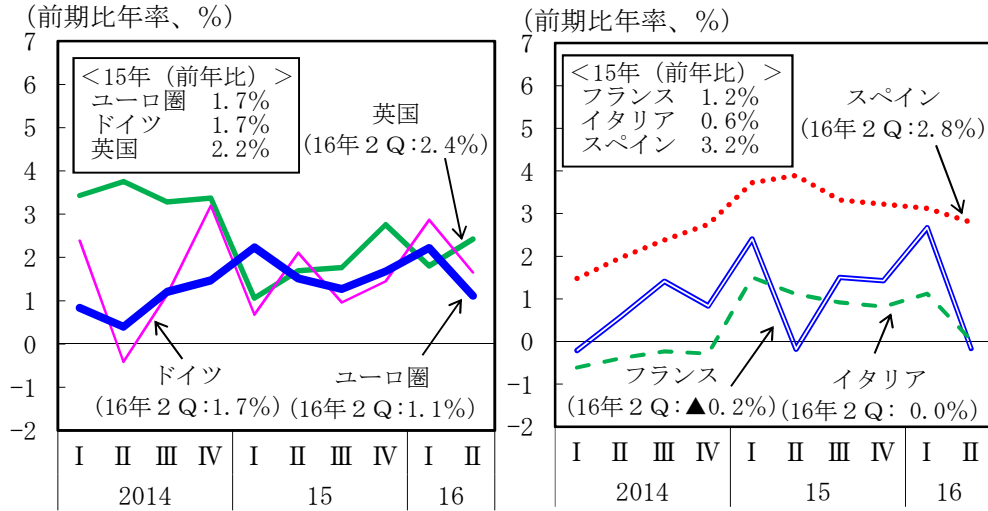


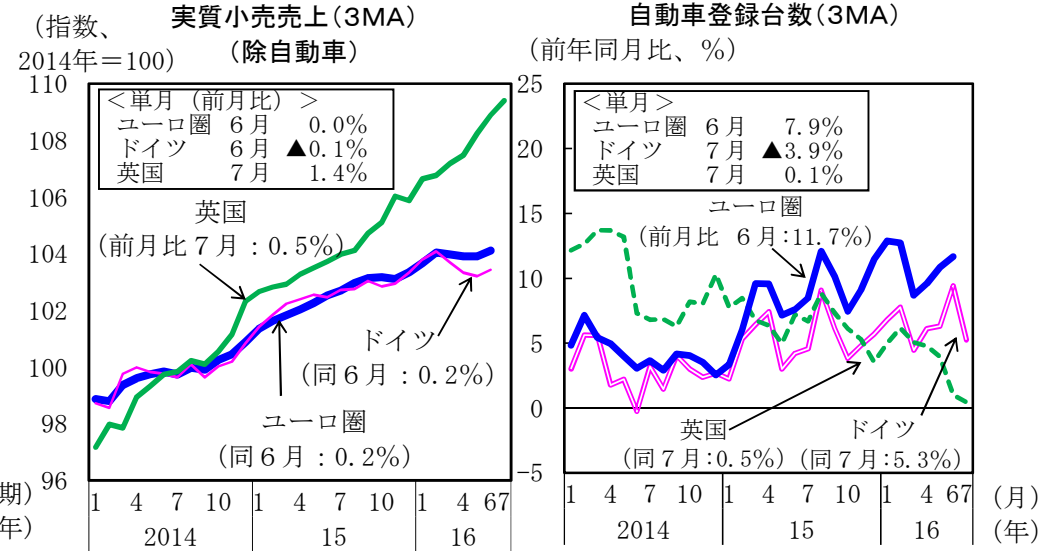
3. ヨーロッパ地域

○ヨーロッパ地域については、ユーロ圏では、企業部門の一部に弱めの動きもみられるが、景気は緩やかに回復している。ドイツでは、景気は緩やかに回復している。
英国では、景気は回復している。

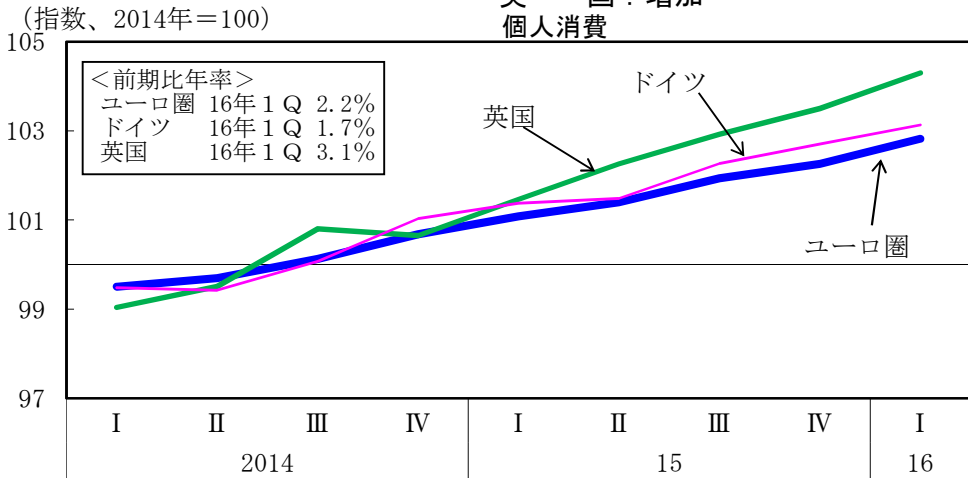
①GDP ユーロ圏：2016年4-6月期は前期比年率1.1%成長
英国：2016年4-6月期は前期比年率2.4%成長



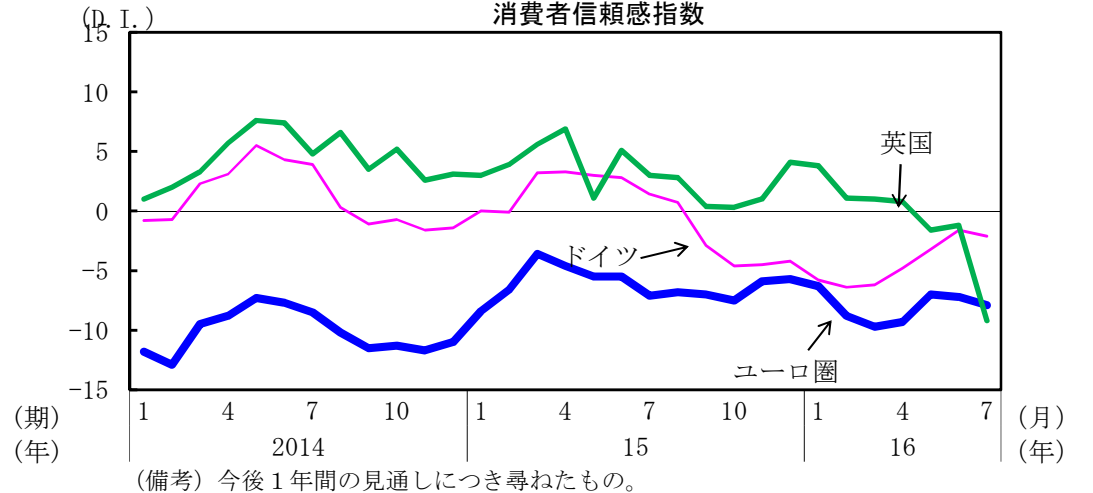
②個人消費



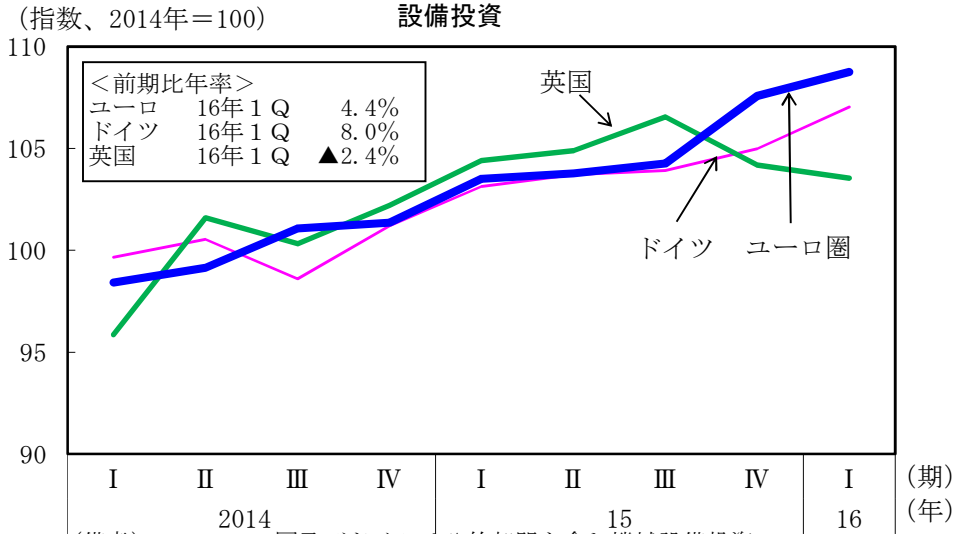
②個人消費 ユーロ圏：増加
英国：増加
個人消費



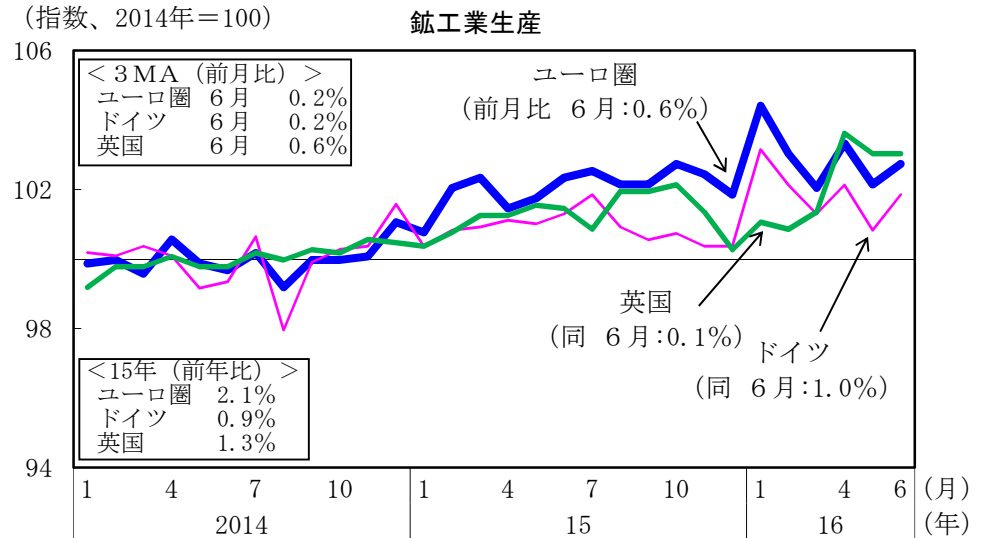
消費者信頼感指数



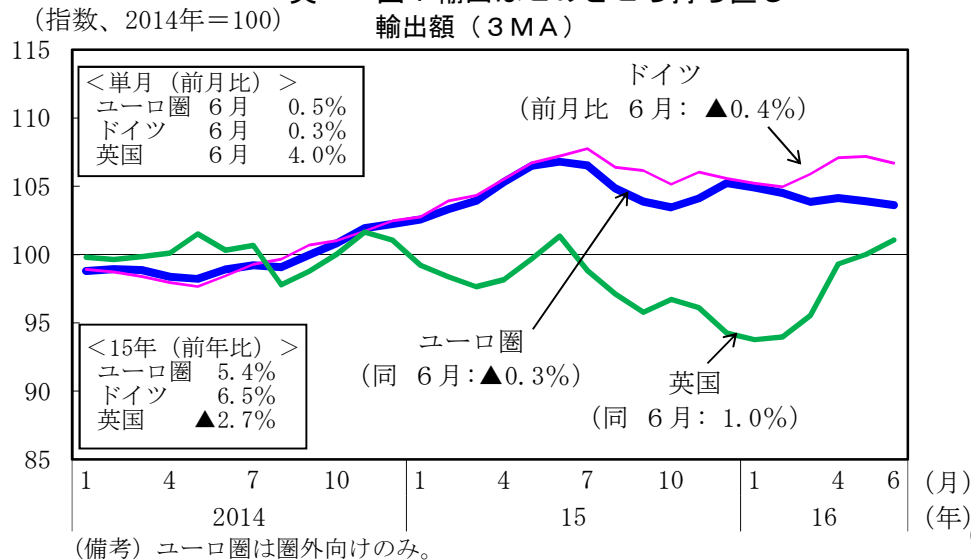
③設備投資 ユーロ圏：機械設備投資は増加
英 国：設備投資は弱い動き



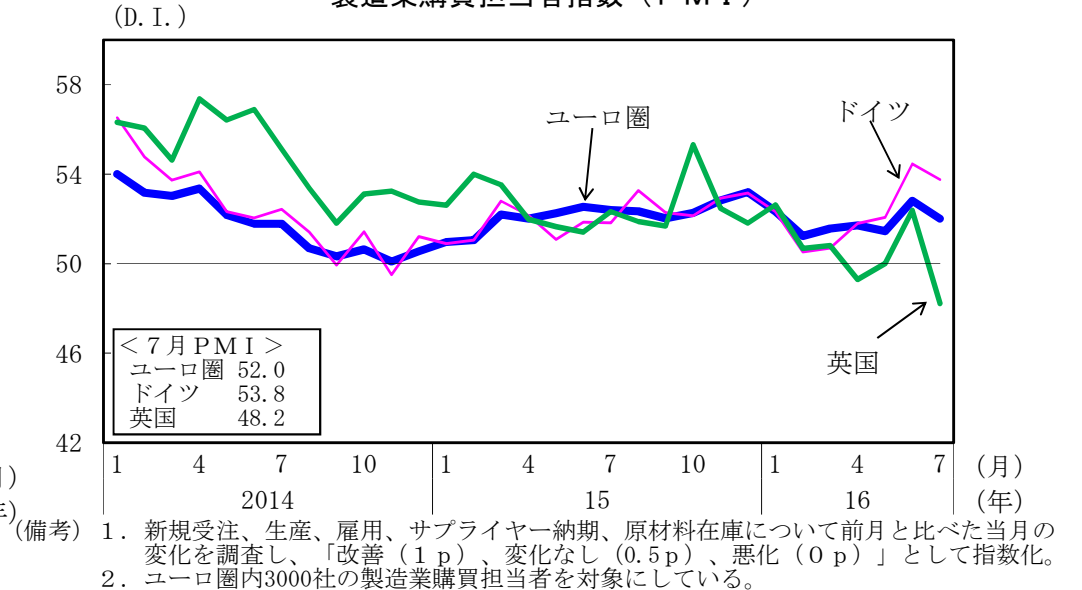
⑤生産 ユーロ圏：生産はこのところ横ばい
英 国：生産はこのところ持ち直しの動き



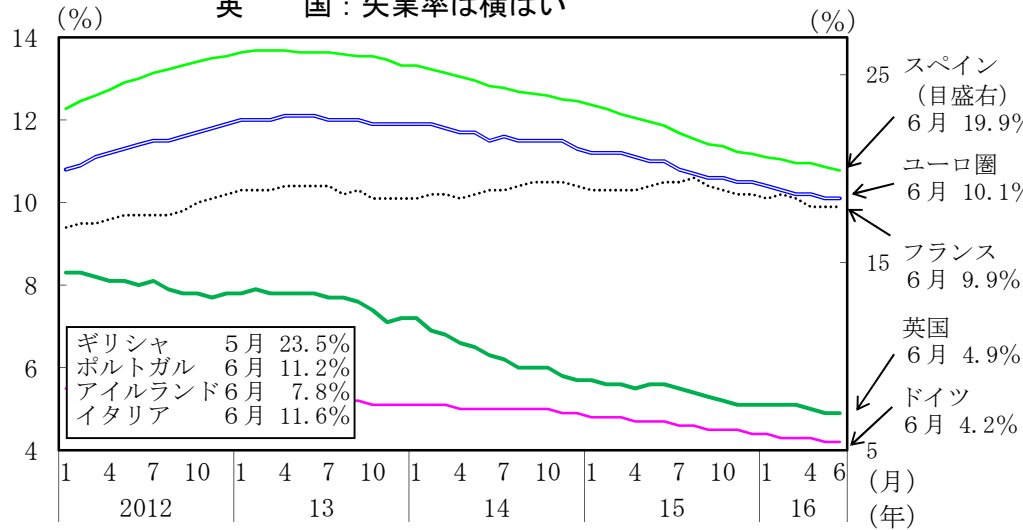
④輸出 ユーロ圏：輸出は弱い動き
英 国：輸出はこのところ持ち直し
輸出額 (3MA)



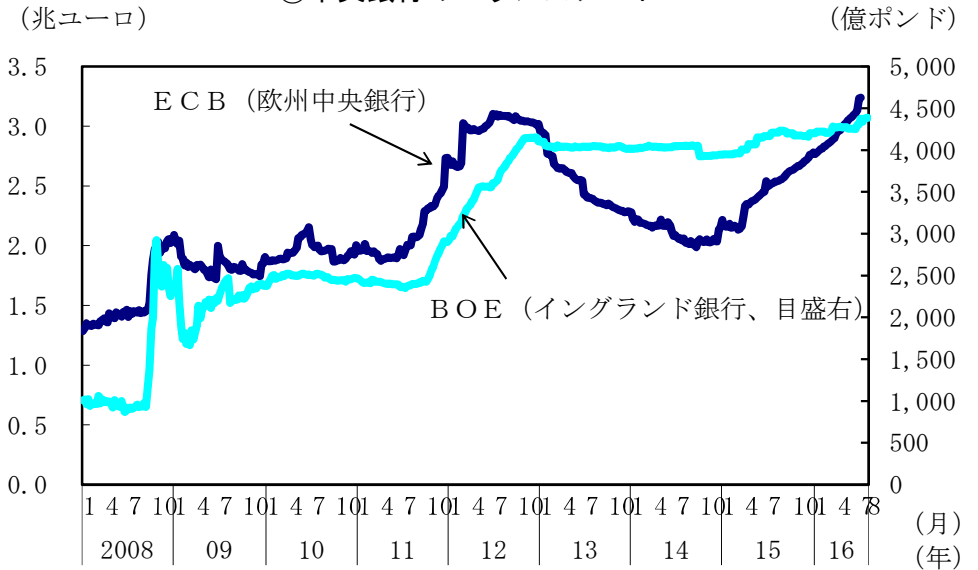
製造業購買担当者指数 (PMI)



⑥雇用 ユーロ圏：失業率は高水準ながら低下
 (ドイツでは低水準で横ばい)
 英国：失業率は横ばい

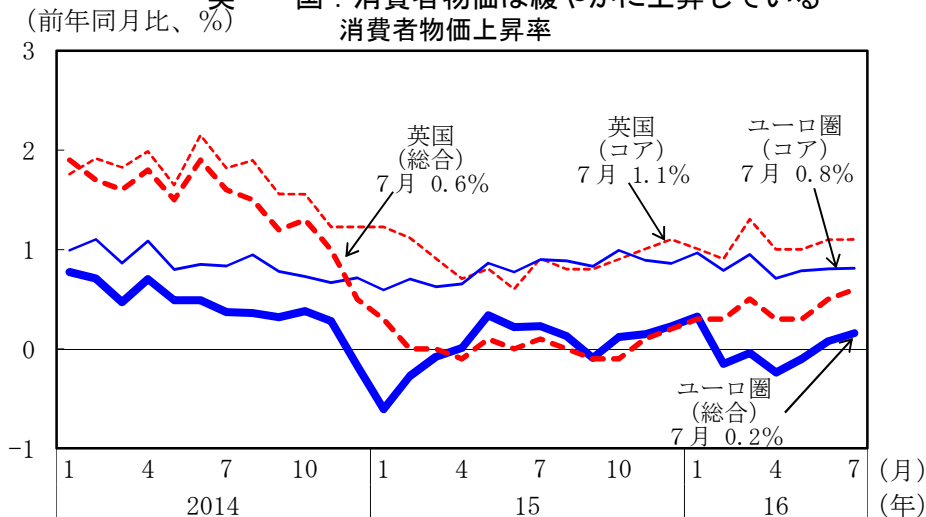


⑧中央銀行のバランスシート



(備考) 2014年10月以降、イングランド銀行 (BOE) が公表統計項目を変更したため、その他資産が含まれない。

⑦物価 ユーロ圏：消費者物価はおおむね横ばい
 英国：消費者物価は緩やかに上昇している
 消費者物価上昇率



(備考) 1. ECBのインフレ参照値は2%を下回りかつ2%近傍。BOEのインフレ目標は2%。
 2. コア消費者物価は、総合からエネルギー、生鮮食品を除いたもの。

⑨政策金利 ユーロ圏：欧州中央銀行 (ECB) は据置き
 英国：イングランド銀行 (BOE) は引下げ

